

球都桐生プロジェクトロゴ募集要項

1 趣旨

毎年9月10日を「球都桐生の日」として制定し、野球をテーマにした公民連携によるまちづくり活動を推進していくため、「球都桐生」が全国から注目されるよう、野球が盛んな町であることがイメージできるロゴを募集する。

2 募集内容

球都桐生プロジェクトのロゴ案

3 ロゴ要件

- ・ロゴは「球都桐生」のシンボルとして認知拡大、ブランド強化に繋がるもの。
- ・「球都桐生」の言葉が伝わる要素を入れる（日本語、英語など表記は自由）。
- ・世の中に流通している既存のロゴと類似しないこと。
- ・カラー、モノクロでの活用を想定したデザインであること。
- ・A4サイズ用の紙いっぱい印刷した場合にも鮮明であること。
- ・背景透明であること。
- ・他で使われていないデザインであって、自身が創作した未発表のものであること。

4 使用目的

イベントや動画配信、チラシ等の広告物等に使用する。

5 応募資格

- ・1人（1団体）1点まで。
- ・15歳以下の方が応募する場合には、保護者の方の同意が必要。
- ・団体で応募する場合、代表者1名が応募手続きを行うこと。

6 応募方法

電子データによる応募とし、下記いずれかの方法とする（手書きでの応募は不可）。

(1) Eメール

件名を「球都桐生ロゴ応募」とし、応募用紙と作品を添付して球都桐生プロジェクト推進協議会事務局宛に提出する。

(2) 郵送

応募用紙と応募作品の電子データを保存したCD-R等を事務局宛に提出する。

※提出されたCD-R等の返却は行わない。

7 応募期間

令和5年6月27日（火）から7月24日（月）まで。

※郵送の場合、当日消印有効

8 応募要領

- ・電子データはA4サイズをJPEG、GIF又はPNGファイルで提出すること。
- ・ファイルサイズは5MBまでとする。
- ・解像度は350dpi以上とすること。
- ・着色された状態で提出すること。

9 選考方法

球都桐生プロジェクト推進協議会事務局にて審査のうえ決定する。

10 審査基準

- ・「球都桐生」のイメージを視覚的に表現していること。
- ・球都桐生の名称（下記）のイメージに沿っていること。
- ・オリジナリティがあること。
- ・シンプルで分かりやすいこと。

名 称：球都桐生

名称の理由：市内の高校5校（桐生高校、桐生工業高校、樹徳高校、桐生第一高校、桐生商業高校）が甲子園（全国高等学校野球選手権大会）に出場しており、とりわけ、昭和2年に桐生中学（現桐生高校）の指導者となり、昭和8年に監督に就任した稲川東一郎氏は綿密なデータを活用した知将として知られ、24回（春11回、夏13回）の出場を果たし、準優勝2回、ベスト4が2回という輝かしい成績を残し、球都桐生と呼ばれる礎を築いたため。

11 賞

賞金91,000円

※8月26日に表彰式を行う予定

12 結果発表

直接通知するほか、市ホームページなどで発表する。

13 個人情報の取扱い

応募に伴う個人情報は、本事業以外の目的に使用しない。

1 4 留意事項

- ・応募に要する費用は応募者の負担とし、また応募作品の返却は行わない。
- ・応募作品は自作で未発表のものとし、第三者の著作権やプライバシー権等の権利を侵さないものに限る。また、応募作品について、第三者から権利の侵害、損害賠償等の主張がなされた場合、受賞者は自己の責任において解決を図るものとし、本市は一切の責任を負わない。
- ・受賞者の著作権（著作権法（昭和 45 年法律第 48 号）第 27 条及び第 28 条に規定する権利を含む。）、その他の一切の権利は本市に帰属するものとし、受賞者は著作者人格権を主張することはできない。
- ・他の応募者についての情報提供の依頼や、審査に関する問い合わせには応じない。
- ・当選者は、事務局より要請があった場合、当選したロゴデータのイラストレーターファイルでの提出に応じること。

1 5 〒376-8501 群馬県桐生市織姫町 1 番 1 号

球都桐生プロジェクト推進協議会事務局

電話：0277-46-1111（内線 658）

Eメール：supotsubunka@city.kiryu.lg.jp